

広報

しょうおう

Shoo town

<https://www.town.shoo.lg.jp/>



月号

令和8年(2026)

No.852

ほどろい!
田舎
えーがん♥
勝央

料理がつなぐ親子の笑顔と絆



夏休み親子料理教室（関連記事6ページ）

CONTENTS

- 金時祭開催のお知らせ……………2
 - 文化祭・生涯学習フェスティバル一般参加者募集について…3
 - ふれあいバスの実証運行を行います……12
- ほか

町の情報は
公式SNSも
チェック！



instagram



しょうおうナビ



一般参加者募集

文化祭・生涯学習フェスティバルを一緒に盛り上げてくれる参加者を募集します！



勝央町マスコットキャラクター
きんとくん

開催日 令和8年 11/7 (土) 11/8 (日) テーマ 「伝えて 繋ぐ わが町の文化」
※芸能の部は8日のみ！

芸能の部

- 【募集部門】邦楽・洋楽・舞踊・吟詠など ※カラオケは除く
【参加規定】1) 町内在住または町内で活動している人。
2) 参加申込書に必要事項などを明記し、勝央町公民館へご提出ください。
3) 出演時間は、1 団体 15 分以内・個人 10 分以内
【会場】勝央文化ホール
【参加料】1 人 1,000 円 ※後日開催する代表者会議の際に徴収いたします。
【リハーサル】11 月 7 日 (土) 10:00～
【会場片付け】11 月 8 日 (日) 芸能の部終演後 ※各団体 1 人以上参加のこと。
※リハーサル・当日の出演・片付けの裏方も各自で責任をもって行ってください。

展示の部

- 【募集部門】絵画・工芸・書道・華道・写真・文芸（短歌、川柳、俳句）・手芸など
【参加規定】1) 町内在住または町内で活動している人。
2) 参加申込書に必要事項などを明記し、勝央町公民館へご提出ください。
3) 作品は、必ず展示できる状態で搬入すること。
4) 1 人 2 点までとする。※スペースの都合により、調整場合があります。
※書道は縦書きで軸物を基本とする。^{へんがく}（扁額の場合は横の長さが 1m 以内とする）
※展示スペースは 1 人あたり壁面「横 1.0m×縦 約 2.4m」
【展示場所】勝央町公民館または勝央美術文学館
【参加料】1 人 500 円 ※後日開催する代表者会議の際に徴収いたします。
【搬入搬出】（搬入・展示）11 月 6 日 (金) / （搬出・撤収）11 月 8 日 (日)
【会場片付け】11 月 8 日 (日) 芸能の部終演後 ※各団体 1 人以上参加のこと。
搬入・展示・撤収・搬出・片付けは各自で責任をもって行ってください。

【代表者会議】1 回目 10 月 13 日 (火) 13:30～ / 2 回目 11 月 18 日 (水) 13:30～
※芸能の部、展示の部の参加者（団体の場合は代表または代理の人）は必ずご参加ください。

※参加申込書などは勝央町公民館窓口にて配布しております。

申込締切

令和8年
9/30
(水)

申し込み・問い合わせ 文化協会事務局（勝央町公民館内） Tel.0868-38-1753
(火)～(金) 9:00～22:00 (土)・(日) 9:00～17:00 (月・祝休館)

主催：勝央町文化協会・勝央町教育委員会

第45回勝央町金時祭

10月11日(日) 勝央文化ホール・図書館周辺

第45回勝央町金時祭を10月11日(日)に勝央文化ホール・図書館周辺を会場に盛大に開催します。
子どもから大人まで楽しめる金時祭に皆さんぜひお誘いあわせのうえお越しください。



勝央町三味線教室



勝央音頭保会



勝央金時太鼓

今年のメインステージは、勝央町の郷土芸能の伝承・魅力発信を目的に、今年設立40周年を迎える勝央金時太鼓、勝央音頭保存会の特別公演を開催します。
特別公演にはスペシャルゲストとして、演歌歌手の北山たけしさん、津軽三味線奏者の福居一大さんなどをお迎えし、迫力ある歌声と心に響くステージをお届けします。
また、会場では地元の魅力が詰まった特産品の販売や多彩なグルメが集まる屋台村を開催します。また、お子さま向けのステージイベントも予定しており、ご家族皆さままでお楽しみいただけます。
ご家族やご友人をお誘い合わせのうえぜひご来場ください。
※詳細なプログラムは広報紙10



北山 たけし(演歌歌手)



福居 一大(津軽三味線)

▼日時 月号でお知らせします。
10月11日(日)
9時～15時30分(予定)
▼場所 勝央文化ホール
図書館周辺
野外特設ステージ
▼問い合わせ先 勝央町金時祭実行委員会事務局(産業建設部内)
38-3112

健康づくりを応援してくれる店舗・事業所・団体の協賛店のご紹介

勝央町では、町民の健康づくりの支援を行う店舗、事業所、団体などを募集しています。

協賛店には、「協賛店ステッカー」を掲示していただいたり、検診の受診勧奨に関するポスターやチラシを掲示・配布するなど、積極的に検診の普及啓発に関する取り組みを実施していただいています。

今後とも町民の健康づくりの支援をよろしくお願いいたします。

令和8年度新たに協賛店に加盟

つばめ薬局	勝央町小矢田615番地1
よりどころ薬局	勝央町岡519番地
医療法人 ころろ 勝央診療所	勝央町植月中2863番地1
緑ヶ丘(株)	勝央町黒土505番地1
hair box ERI	勝央町美野1704番地2
(有)あしだ薬局 植月店	勝央町植月中2864番地3
おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ	勝央町岡1100番地



地方自治への功績を称える

高齢者叙勲旭日単光章受章

永きにわたり地方自治の育成発展に多大な貢献をされたとして、西田文磨呂さん（小矢田）が高齢者叙勲・旭日単光章を受章されました。



▲受章された西田さんのご家族

7月14日、町長室で伝達表彰があり、西田さんの代理でご家族の西田節子さんと西田尚也さんが、水嶋町長から勲記と勲章を受け取りました。

西田さんは、昭和13年5月2日生まれの88歳。消防団や農業委員会などの活動のほか、社会福祉協議会の設立当初から理事や会長を歴任され、福祉行政に貢献されました。

平成6年には、勝央町議会議員に初当選。平成22年までの4期16年にわたり町議会議員の職を務められました。在職中は、副議長や議会運営委員会副委員長などを歴任され、地方自治発展のために多大な尽力をされました。



▲受章した西田さん

100歳おめでとうございます いつまでもお元気で

末菅あや子さん(福吉)

7月16日に末菅あやさんが、100歳の誕生日を迎えられ、勝央町からお祝い金が贈られました。末菅さんは大正15年、4人きょうだいの長女として美作町林野に生まれ、結婚を期に、勝央町に移り住まれました。子育てをしながら建設会社などで従事され、人柄が良く、朗らかな性格であったため、近隣の人から「姉さん」と呼ばれ、親しまれていたそうです。末菅さんは「テレビを観ることが好きで、相撲やプロレスを好んで観ていた。編み物が趣味であり、子どもが小さい時には、手編みのセーターを作って子どもに着せることも楽しみだった。」と話されました。

現在は、福祉施設で過ごされており、長寿の理由を「自分の好きなことを楽しみ、ストレスのない生活をする」と話されていました。

7月16日現在、町内の100歳以上の人は、末菅さんを含め16人（女性13人、男性3人）です。



▲水嶋町長からお祝いを受ける末菅さん

日ごろの鍛錬競い合う 美作地区スポーツ少年団柔剣道大会

7月12日、「第55回美作地区スポーツ少年団柔剣道大会」が勝央町武道館などで行われ、町内外の小中学生約340人が参加。勝央中



学校で行われた剣道の部の開会式では、養徳館道場の植月花歩さん（勝央北小）が「日頃の練習の成果を十二分に発揮し、指導してくださった先生方や支えてくれた家族に感謝し正々堂々戦うことを誓います」と選手宣誓を述べました。

柔道の部は武道館、剣道の部は勝央中学校の体育館を会場に熱い戦いを繰り広げました。柔道の部では勝央中学校が第3位、剣道の部では養徳館道場Aが準優勝、養徳館道場Bが第3位入賞を果たしました。

大会では駆け付けた保護者らから大きな声援が送られました。

地元の美味しい桃味わって 町桃部会から保育園へ桃贈呈式

7月16日、勝央町桃部会から町内保育園の5歳児93人に桃が贈呈されました。この企画は部会が町内の子どもたちに、地元特産品のおいしい桃に親しんで欲しいとの思いから5年連続で行われました。

当日は、部会メンバーが町内保育園を代表して古吉野保育園を訪れ、贈呈式が行われました。贈呈する桃は、まもなく収穫の最盛期を迎える「白鳳（はくほう）」という品種で、試食した子どもたちからは「すごく甘くておいしい」との声が聞かれました。

贈呈を行った部会長の石川裕之さん（石生）は「なかなか食べる機会が少ないと思うので、町内の子どもたちに味わってほしい」という部会の思いで実施している。多くの人に味わってもらえたら」と話されました。



▲桃を受け取り、笑顔でポーズする園児たち



個人情報保護のため、 ホームページ上では掲載していません。

JICA海外協力隊通信

食文化を通じた異文化理解と学び

現在、マレーシアで理学療法士として現地に滞在する勝央町出身の河上理加さんの活動報告をご紹介します。（不定期掲載）

－マレーシア・クダ州での理学療法士活動－ （第2回）

スラムスジャトゥラ！（こんにちは、お元気ですか）私は、昨年4月からマレーシアで理学療法士として活動している河上理加です。マレーシア北部、タイとの国境まで車で約20分のクダ州に住んでいます。

私は、クダ州ジトラにある児童養護施設で、障がいを持つ子どもたちのリハビリに日々励んでいます。この活動も残すところ約半年となりました。活動を行う中で、施設の中や外も関係なく、支援に関わる人々とつながり、現場の取り組みを知ってもらいながら共に課題を考えることの重要性を感じています。この地域連携の視点はマレーシアだけでなく、日本にも共通するものと感じています。支援には医療や福祉だけでなく、地域・家



▲NGOのメンバーと再会



▲ランブータンを子どもたちと収穫

族・民間団体など多様な連携が不可欠と感じ、休日にはNGOを訪問し、支援者や障害者就労支援に携わるスタッフの人々と意見交換を行っています。

マレーシアは、食文化が人と人をつなぐ大切な役割を持っています。ジトラの果樹園を施設スタッフや支援関係者と訪れ、マンゴスチンやランブータン、ドリアンを収穫し一緒に味わう機会もありました。こうした時間は肩書きを越えた関係づくりにつながり、支援についても率直に話し合うきっかけとなっています。

私の活動期間は限られていますが、子どもたちの生活はこの先もマレーシアで続いていきます。現場で出会う人々との信頼関係や学びを大切に、子どもたちがずっと安心して暮らせる環境づくりに貢献していきたいと思います。



▲ランブータンとドリアン

中学生ボランティアと消防避難訓練 わくわくスクール「北小教室」

わくわくスクール「北小教室」は、植月コミュニティを会場に、学年を越えた友だちと過ごしながら、地域の大人との体験や交流をしています。

夏休み中の7月29日は、応募のあった中学生ボランティア2人が参加。ボランティアの一人はスクールの経験者でもあり、和やかに宿題のサポートをしたり、子どもたちに絵本の読み聞かせをしたり、楽しい時間を過ごしました。



▲宿題のサポートをする中学生



▲真剣な表情で消火体験を行う子どもたち

この日は、津山圏域消防組合東消防署の職員4人の派遣もいただき、消防避難訓練を実施しました。火災発見後、消防署への通報訓練や避難誘導を行い、避難を完了した後は、子どもたちは水消火器を使った消火活動を体験しました。

乗り入れられた化学消防車を前に目を輝かせながら、職員へたくさんの質問をして消防活動に興味を示していました。

家庭教育支援チーム「あすなろ」 夏休み宿題教室を開催

勝央町家庭教育支援チーム「あすなろ」が主催する夏休み宿題教室が7月21日から23日の3日間、勝央北小学校と勝央町公民館を会場に開催されました。

これは、同チームが家庭とのつながりを作り、子どもたちと家庭を支援することを目的に開催しているもので、毎年実施している冬休みに加え、今年は夏休みに実施し、町内の小学生延べ71人が参加しました。

会場には、夏休みのワークをはじめ、工作やボー



▲真剣な表情で課題に取り組む子どもたち



▲オセロを楽しんでいるようす

ドゲームができるコーナーが設けられ、子どもたちは、「あすなろ」のチーム員やボランティアのアドバイスのもと、それぞれの活動に真剣に取り組んでいました。

教室を主催した「あすなろ」の田中和子さん（家庭教育専門員）は、「猛暑の中、大勢の子どもたちが来てくれた。真剣に取り組む子どもたちの表情をみていると頼もしい。今後も子どもたちや各家庭と顔の見える関係づくりを進めていきたい」と意欲的に話されていました。

町内中学生が富士登山チャレンジ

勝央町と姉妹縁組を結ぶ静岡県小山町との交流事業の一環として、町内の中学生12人が富士登山にチャレンジする小山町交流「富士登山」が、8月4日から3日間の行程で行われました。

4日早朝、保護者に見送られながら出発した生徒らは、その日のうちに富士山五合目（小山町・須走口）に到着し、まずは宿泊地の山小屋（六合目）を目指しました。山小屋で一泊し、翌朝3時30分に出発した生徒らは、疲労にも負けずお互



▲6合目からご来光を望む生徒ら

姉妹町小山町へ



▲「富士浅間神社」での富士山学習を終えて記念撮影い励まし合いながら9時30分、ついに日本一の頂に到達しました。

翌6日には、ボランティアガイドの説明による富士山学習や富士浅間神社への訪問を行いました。富士山の雄大さや登山の厳しさや身をもって体験し、とても充実した3日間になったようでした。

この事業への勝央町の参加は11回目。今年は12人の生徒が富士登山に挑みました。

夏休み親子料理教室 みんなで一緒に作ろう

7月31日、総合保健福祉センターで小学生とその保護者を対象に「夏休み親子料理教室」が行われました。当日は17人の子どもたちがボランティアに訪れた4人の栄養委員さんの指導を受けながら、にぎやかに調理しました。調理前には、小林千恵子管理栄養士から説明を受け、スパムおにぎりやミネストローネ



▲具材を炒めるようす



▲野菜たっぷりのメニューが並ぶなどのメニューに挑戦しました。調理後には自分の作った料理を各自テーブルに並べ、美味しそう食べていました。

参加した子どもからは「野菜を切ったり、炒めたりするのが楽しかった。野菜たっぷりのスープがおいしかった」などの声が聞かれました。

勝央町部活動地域展開

子どもたちの未来のために

7月7日、勝央町公民館で「部活動の地域展開と方針に関する説明会」が開催されました。当日は、中学校の保護者をはじめ、地域のスポーツ・文化活動の関係者など多くの町民が参加し、これからの活動について耳を傾けました。

説明会では、少子化が進む中でも子どもたちが将来にわたり多様な活動に親しめるよう、部活動を学校単位から地域単位へと移行していく国や町の方針が説明されました。

参加者の一人は、「子どもの気持ち次第で、認定地域クラブに入るか、認定を受けないクラブに入るかが変わると思う。説明会に参加して少し不安感は解消された」と話されていました。



▲説明会のようす

社会生活基本調査を実施します

総務省統計局では、都道府県を通じて、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。この調査は、わたしたちが1日のうちにどのくらいの時間を仕事、家事、地域での活動などに費やしているかや、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査し、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施します。10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査

をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。

▶調査時期 10月

▶回答方法 インターネット回答もしくは郵送回答

※安全で便利なインターネット回答がおすすめです。

▶問い合わせ先 総務部 ☎38-3111

ごみ収集のお知らせ

9月21日(月)・22日(火)・23日(水)は祝日でごみ収集はお休みするため、21日(月)・23日(水)は24日(木)に、22日(火)は25日(金)に振替収集を行います。なお、ごみは各地区の決まった時間内にそれぞれの収集場所に出してください。適切な分別を行い、可燃ごみの減量にご協力ください。

▶問い合わせ先 健康福祉部 ☎38-7102

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」



Information

お知らせのページ

勝央町メール配信サービス（防災・行政情報など）



※最初に空メールを送信

役場への電話・メール

総務部 (☎38-3111)
soumu@town.shoo.okayama.jp

産業建設部
農業・林業・農業委員会 (☎38-3112)
sangyou@town.shoo.okayama.jp
土木・都市計画 (☎38-3113)
kensetsu@town.shoo.okayama.jp

税務住民部
税務 (☎38-3114)
zeimu@town.shoo.okayama.jp
国保 (☎38-3115)
iryou@town.shoo.okayama.jp
戸籍・年金 (☎38-3116)
choumin@town.shoo.okayama.jp

健康福祉部 (☎38-7102)
福祉
fukushi@town.shoo.okayama.jp
保健・環境
kankyouhoken@town.shoo.okayama.jp

こども未来室 (☎38-1192)

第三の居場所(ドリプラ) (☎38-3301)

上下水道部 (☎38-3117)
上水
suidou@town.shoo.okayama.jp
下水
gesuidou@town.shoo.okayama.jp

出納室 (☎38-1751)
suitou@town.shoo.okayama.jp

教育委員会 教育振興部
学校教育 (☎38-1752)
gakuji@town.shoo.okayama.jp
社会教育 (☎38-1753)
syakaikyoku@town.shoo.okayama.jp

議会事務局 (☎38-1754)
gikai@town.shoo.okayama.jp



募集

子育て講座・ボランティア講座
参加者募集

子育て、孫育て中の人、子育てに関心をお持ちの人、すでにボランティア活動中の人、一緒に学んでみませんか。普段の「あそび」が楽しくなる内容です。ぜひご参加ください。

▼日時 10月1日(木) 10時～11時30分

▼場所 勝央町第三の居場所
チーム

▼講師 すこやか未来 森の相談所 所長 木林京子先生

※託児も受け付けていますので、合わせて申し込みください。

親子向け姫新線乗車体験会
参加者募集

▼申込・問い合わせ先 勝央町第三の居場所 ☎38-3301

姫新線の便利な使い方や魅力を体験しませんか。申込方法など、詳しくは岡山県ホームページをご覧ください。

▼日程 ①11月1日(日) 林野駅・勝間田駅集合

⇔ 津山駅

・観光(津山市)
津山まなびの鉄道館、津山まちじゅう博物館

②令和9年2月27日(土) 津山駅集合

⇔ 中国勝山駅
・観光(真庭市)
勝山のお雛まつり

▼申込期間 9月1日(火)～10月12日(月)

▼定員 各20人程度

▼参加費 無料

※昼食代などの実費は自己負担。

▼問い合わせ先 総務部 ☎38-3111



岡山県HP

ワカモノ異業種交流会
参加者募集

▼日時 10月7日(火) 16時30分～18時

▼場所 津山圏域労働雇用センター 2階大ホール (津山市山下92-1)



お知らせ

勝央町男女共同参画に関する町民・事業所アンケート調査

勝央町では、「第2次勝央町男女共同参画推進基本計画



▼問い合わせ先 津山市仕事・移住支援室 ☎24-3633

国民健康保険からのお知らせ
～人間ドックを受診した人へ～

勝央町国民健康保険では、生活習慣病などの早期発見・早期治療を目的とし、国保加入者の健康保持増進を図るため、人間ドックの費用の一部を助成しています。

ただし、特定健診の受診と人間ドックの助成を重複して受けることはできません。

なお、人間ドックは、金時健康ポイントの対象です。ぜひご利用ください。

▼対象者 次の①②の両方に該当する人。

①勝央町国民健康保険の資格がある人（人間ドックを受診するときおよび助成申請するとき）

②人間ドックの受診日時点で35歳から74歳までの人

▼助成金額 人間ドック費用の2分の1の額（千円未満端数切捨て、上限1万円。ただし令和8年度の勝央町特定健診受診券の交付を受けていない人は5千円とする）

▼助成回数 年1回（4月1日から令和9年3月31日までの受診が対象）

▼申請に必要なもの 申請書（ホームページ、税務住民部窓口にあります）
マイナ保険証、資格確認書など

・領収書
・人間ドック健診結果
・特定健診受診券
・特定健診問診票
・振込先口座のわかるもの（通帳・キャッシュカードなど）

※人間ドックには必須の受診項目がありますのでご確認ください。

9月10日は
下水道の日

『みやくみやくと
ミライへめぐる 下水道』
(令和8年度下水道推進標語)

勝央町では、100%の人が下水道を使える状態（合併処理浄化槽含む）になつており、そのうち約95%の人が下水道に接続して使用しています。

まだ水洗化されていないご家庭は、1日も早く下水道に接続し、次世代に美しい自然を引き継ぎましょう。

▼問い合わせ先 上下水道部 ☎38-3117

ナラ枯れについて

ナラ枯れは、「ブナ科樹木萎凋（いちよう）病」と呼ばれ、体長5mmほどのカシノナガキクイムシを媒介として引き起こす広葉樹の伝染病です。

岡山県北部の市町村を中心に被害が拡大しており、非常



▲被害木の根元にたまったフラス

に感染力が高いため、早期発見することが感染拡大防止に重要となります。次のような特徴がありましたら、ナラ枯れが疑われますので、ご連絡をお願いします。

▼特徴

- ・夏から初秋にかけて、被害木の葉が縮れて茶褐色に変色する。
- ・周囲の木が落葉しても、被害木の葉は落ちない。
- ・被害木の根元に大量のフラス（木くずと糞の混合物）が出ている。

▼問い合わせ先 産業建設部 ☎38-3112

お知らせ【中学生向け】 news スポーツ・文化活動案内チラシへの掲載団体を募集

☎ 教育委員会 ☎38-1753

町教育委員会では、中学校部活動の地域展開に伴い、生徒が地域で多様な活動に親しめる環境づくりを進めています。

この度、生徒や保護者へ地域の活動を紹介する「活動案内チラシ」を作成することとなり、掲載を希望する団体（活動）を募集します。

◆ チラシ作成の目的 ◆

地域の魅力ある活動（町認定地域クラブおよび一般団体など）を紹介することで、中学生が主体的に新しい挑戦や学びの場を選び、一人ひとりが充実した放課後や休日を過ごせるようサポートすることを目的に作成するものです。作成したチラシは中学校の生徒やこれから中学校に入学する児童の皆さんに配布するほか、町のホームページなどで公表する予定です。

◆ 対象団体 ◆

町内で中学生が参加できる活動を定期的実施しているスポーツ・文化芸術活動団体（サークル、教室、一般クラブチームなど）
※町認定地域クラブの皆さまは、教育委員会から別途個別に聞き取りを行いますので、本フォームからの申し込みは不要です。

◆ 掲載費用 ◆

無料

◆ 応募方法 ◆

別添の応募フォームからお知らせください。



◆ 応募締切 ◆

9月30日(木)20：00まで

◆ 確認事項 ◆

- ・応募多数や活動内容により、掲載の可否をご相談させていただく場合があります。
- ・代表者には、後日チラシ案の校正などにご協力をいただきます。

お知らせ news 生活道路の法定速度が30km/hに引き下げられます

☎ 総務部 ☎38-3111

9月1日から、生活道路における自動車の法定速度が引き下げられます。
改正道路交通法施行令の施行により、主に地域住民の日常生活に利用される中央線や中央分離帯などがない道路（いわゆる生活道路）の法定速度が、従来の時速60kmから時速30kmに引き下げられます。

ただし、道路標識や道路標示により最高速度が指定されている道路では、その指定速度に従ってください。

また、自転車の「青切符制度」が始まっています！（令和8年4月から）
信号無視や一時不停止、右側通行、ながらスマホなどの違反に対し、交通反則通告制度（いわゆる「青切符」）が適用されます。

これにより、16歳以上の方が自転車で交通違反をした際は、運転免許の保有の有無に関わらず、自動車と同様に反則金を納付することになります。

自転車は自動車と同じ「車両」です。道路を通行するときは「車両」として交通ルールや交通マナーを守り、交通安全を心がけましょう。

主な反則行為と反則金の額

携帯電話使用など（ながら運転）：12,000円 信号無視：6,000円 右側通行：6,000円
傘差し運転・一時不停止・無灯火：5,000円 イヤホンなどで音楽などを聞きながらの運転：5,000円

防災週間のお知らせ

日本はその位置、地形、地質、気象などの自然的条件から、台風、豪雨、洪水、竜巻、暴風、がけ崩れ、土石流、地すべり、地震などによる災害が発生しやすい国土となっています。
災害を未然に防ぎ、被害の軽減を図るために、一人ひとりの防災意識を高め、日頃から災害に対する備えが進むよう9月1日に「防災の日」、8月30日から9月5日の間を「防災週間」として定められています。

- ▶防災週間の取り組み
さまざまな災害に対する防災意識の普及活動、地域内の危険箇所の把握などを推進しています。
- ▶各種災害への防災対策
・土のうの作成・事前準備の推奨
・非常時持出品の準備の推奨
・自宅周辺の土砂災害・水害危険箇所確認の推奨
- ▶問い合わせ先
総務部 ☎38-3111

9月・10月の2カ月間は「行政相談月間」です

「行政相談月間」は、総務省が行政相談制度を広く国民の皆さまに利用していただくために、全国一斉に実施しているものです。

勝央町では、この月間行事の一環として、行政相談所を次のとおり開設します。

▼相談日時・場所

・9月9日(水)
10時～12時

・10月8日(木)
10時～15時

（心配事相談と併せて開設）

役場2階会議室

▼行政相談委員

岸本 收正
大谷 文子

※なお、総務省岡山行政監視行政相談センターでは、年間を通じてご相談をお受けしています。

▼行政苦情110番
☎0861-2241100

▼問い合わせ先
税務住民部
☎3813116

eLTAXサービス
停止のお知らせ

eLTAXの利便性の向上を図るため、令和8年9月にシステムの更改が行われます。

eLTAX更改に伴うサービス停止期間中は、電子申告・電子納付などの手続きができませんのでご注意ください。

詳しくは、eLTAXホームページをご覧ください。

▼停止期間
・9月19日(土)0時～24日(木)8時30分

▼停止する手続き
・eLTAXを利用した電子申告・電子納付など
・eLTAX・eL番号を利用したキャッシュレス納付（地方税お支払サイト・スマホ決済アプリを利用した納付）
・OSS（自動車保有関係手続のワンストップサービス）を利用した電子申告に伴う電子納付

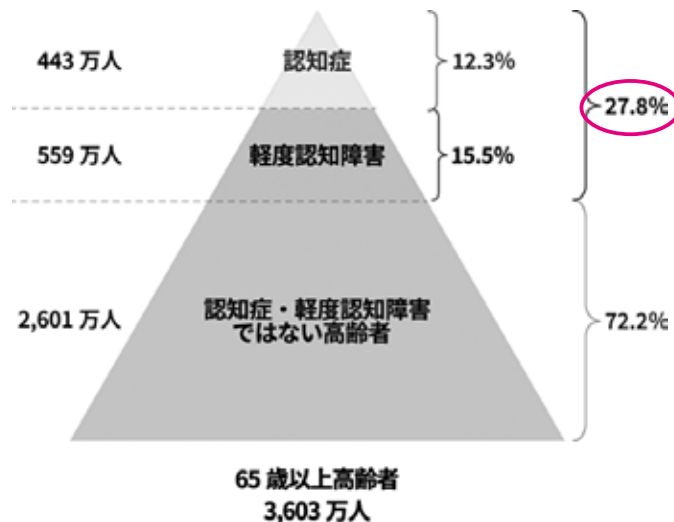
▼ホームページ
<https://www.eltax.lta.go.jp/news/14857>

◆◆◆◆ 各種無料相談のお知らせ ◆◆◆◆

勝央町や近隣で開催される各種無料相談です。予約が必要な場合もありますので、詳しくはお問い合わせください。

相談の種類	内 容			問い合わせ
	日 程	時 間	相談場所	
行政相談	行政相談員による行政全般に関する相談			税務住民部 38-3116
不要	9/9(水)	10：00～12：00	役場2階会議室	
消費者相談	相談員による消費生活全般に関する相談			税務住民部 38-3116
要	9/15(火)	10：00～12：00 13：00～15：00	消費者相談窓口（役場税務住民部）	
結婚相談	結婚支援員による相談受付 対象：結婚を希望する独身男女またはその家族 ※随時相談を受け付けていますので希望の日時をお伝えください。			総務部 38-3111
要	随時		役場会議室	

勝央町介護予防事業 めざせ！いきいき地域活動通信 Vol.104 9月は世界アルツハイマー月間



9月は勝央町認知症月間 認知症について知りましょう！

65歳以上の高齢者のうち27.8%が認知症または、軽度認知障害があると言われています（令和4年時点推計値）。大切な家族や友人、近所の人、誰にとっても認知症は身近になってきています。

誰もが認知症を他人事ではなく、自分事としてとらえ、認知症を知ることが大切です。

勝央町では、認知症とともに地域でいきいきと暮らすことを目標に、さらなる認知症理解を深めていく取り組みを行っています。今回は一部をご紹介します。

認知症サポーター養成講座



認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を温かく見守り、支援するサポーターを養成する講座を行っています。企業・団体などで養成講座を希望される人は下記までご連絡ください。

認知症カフェ



勝央町内には認知症カフェ（認知症の知識を得たり、相談ができる場所）が4カ所あります。よりどころ薬局、植月コミュニティ、吉野コミュニティ、古吉野コミュニティで毎月開催しています。詳細をご希望の方は、広報紙折り込みチラシ（次回は広報紙10月号）または下記までご連絡ください。

～映画上映会（認知症理解促進事業）～ 「99歳 母と暮らせば」

日 時 9月6日(日)
14:00～16:00（開場13:30）

場 所 勝央文化ホール

入場料 無料

申 込 不要

※詳細は広報紙8月号の折り込みチラシをご覧ください。



◆相談・問い合わせ先 勝央町地域包括支援センター ☎38-3028

令和8年10月から「ふれあいバス」の実証運行を行います！

より使いやすいバスを目指して、令和7年度から岡山県の伴走支援を受け、運行方法の見直しを検討しています。新しい運行方法を検証するため、**令和8年10月から実証運行を開始**します。主な変更点をご紹介します。

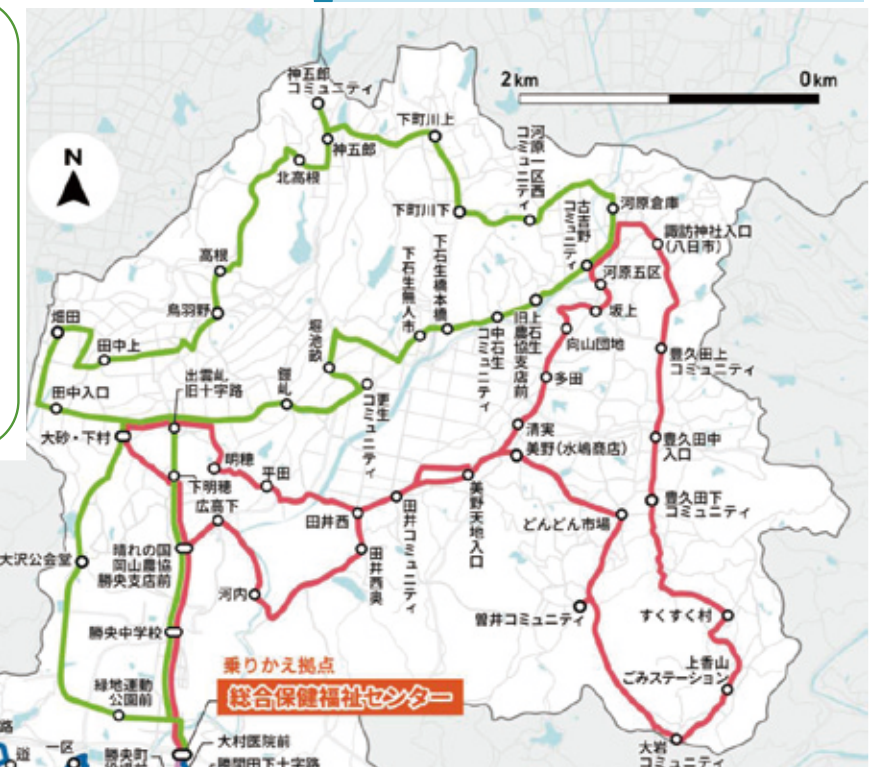
変更点

1 これまでの2コースを4コースに再編し、1週の運行時間は約30～60分に短縮！

各コースの運行日、便数、1周あたりの運行時間は次のとおりです。

ふれあいバス Aコース	植月・古吉野方面
平日 4 便	1周 約60分
ふれあいバス Bコース	吉野・古吉野方面
平日 4 便	1周 約60分
ふれあいバス Cコース	高取・勝間田南部方面
平日 4 便	1周 約60分
ふれあいバス Dコース	まちなか循環
平日 5 便	1周 約30分

10月1日からの実証運行ルート



運行日

月～金曜日（祝日・振替休日・年末年始を除く）

料金

無料（どなたでもご利用いただけます）

乗車方法

フリー乗降

・乗る時は、手を挙げてください。
・降りる時は、目的地の少し手前で、運転手に教えてください。
ただし、国道179号での乗降車は、安全対策として特定の場所のみとします。

変更点

3 拠点の「総合保健福祉センター」で乗りかえができるダイヤに！

総合保健福祉センターでの乗りかえを想定しており、A・B・CコースとDコースとのスムーズな乗りかえができるダイヤを設定しています。また、総合保健福祉センターからの出発時刻について「30分発」を基本とし、わかりやすい時刻設定に見直します。

今後の予定

今回の実証運行で利用状況を検証し、時刻やルートを調整したうえで本格運行に移る予定です。ふれあいバスをぜひご利用ください！

詳細な運行時刻は、広報紙10月号で配布予定の「時刻表」をご確認ください

変更点

4 車両を小型化！

中型バス（29人乗り）から、10人乗りのワゴン車に小型化します。コース上での乗り降りがしやすく、狭い道も通行できるようになり、路線から遠かった一部の住宅団地の近くも運行します。

変更点

2 Dコースは「まちなか」を通り、高頻度に運行！

住宅団地の増加に対応しつつ、勝間田駅・さとう記念病院・ファーマーズマーケットなど、町の中心部の施設をぐるりと回る「Dコース」を新設します。1周約30分、1日6便の運行により、通院などに利用しやすい路線にします。

「ふれあいバス」に関するお問い合わせ先：健康福祉部 TEL 0868-38-7102

勝央美術文学館

TEL: 38-0270
開館時間: 10:00~18:00 (※入館は17:30まで)
休館日: 9/7・14~30
ホームページ: <http://museum.town.shoo.lg.jp>

今月の展示

【展示室・特別展示室】

・令和8年度勝央美術文学館特別展
植月英俊展—あなたに託す—
(開催中～9月13日◎)

○入館料: 一般 500円
大学生・65歳以上 100円割引(要証明書提示)
高校生以下 無料
※障がい者手帳をお持ちの人および介助者1人は無料(要証明書提示)
※20人以上の団体は2割引
※割引の併用は不可

【町民ギャラリー1】入場無料

・植月英俊展関連イベント
津山高校美術部の教え子たちの展示
(開催中～9月13日◎)

今月のトビウ

加門七海×東雅夫 記念対談のお知らせ

「岡本綺堂顕彰事業 第5回こども怪談コンクール ぶちぶちこわいはなし」にご応募ありがとうございました！7月27日に受付期間を終了し、全国各地から140点のご応募をいただきました。入賞者は、9月中旬に勝央美術文学館のウェブサイト内で発表する予定です。

11月22日(日)には、「綺堂生誕祭」として表彰式と記念対談を実施します。記念対談は、特別ゲストに作家の加門七海先生をお迎えして審査委員長でアンソロジスト・文芸評論家の東雅夫先生との顔合わせです。参加には予約が必要です。詳細については当館のウェブサイト内で後日発表いたします。



東雅夫
(審査委員長、アンソロジスト)



加門七海(作家)
(撮影: 富永智子)

勝央図書館

TEL: 38-0250
開館時間: 10:00~18:00
休館日: 9/7・14・23~30
ホームページ: <https://ilisod005.apsel.jp/shoo-lib/>

おおあめの1冊

『金田一耕助の間取り』

(木魚庵 文・本間至 絵／エクスナレッジ)



出典: TOOLi

雑誌「建築知識」に連載された、長年の謎を解くこの1冊！

新着案内

一般書

- ・『見えるか保己一』
(蟬谷 めぐ実 著／KADOKAWA)
- ・『薬屋のひとりごと 猫猫の調合書』
(日向夏 著・真楠ヨウ 料理／主婦の友社)

児童書

- ・『よどみ 銭天堂番外編』
(廣嶋玲子 作・jyajya 絵／偕成社)
- ・『大迫力！異常存在SCP大百科4』
(朝里樹 監修／西東社)
- ・『おべんとうバスのころころりん』
(真珠 まりこ 作・絵／ひさかたチャイルド)

お知らせ

◆休館のお知らせ

下記の期間、蔵書点検のため休館します。蔵書点検は図書館サービスを支える大切な作業です。ご理解・ご協力をお願いします。

期 間: 9月23日(水)～10月2日(金)

期間中は、延長・リクエスト・予約はお受けできませんのでご注意ください。本を返却する場合は、玄関横のブックポストを利用してください。※ブックポストに入らない大型本や他館で直接借りられた本の返却は、開館日にカウンターへお持ちください。

勝央中学校生徒会だより



「勝央中学校生徒会だより」では、より良い中学校生活へ向けた活動や地域貢献に取り組んでいる勝央中学校生徒会のさまざまな活動を毎月お知らせします。

夏休み中には、夏のボランティア体験事業など地域の事業所で皆さまにも大変お世話になりました。自ら参加したボランティア活動の経験は生徒のみんなにとって大変貴重な経験となりました。また、夏休み中には、運動部は県総体、吹奏楽部はコンクールが行われました。出場した3年生にとって中学校生活最後の大きな舞台です。これまで積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮し、最後まで粘り強く取り組み姿がとても印象的でした。声を張り上げて仲間を応援する姿も、後輩たちにとって素晴らしいお手本となったはずです。

9月には、学校の一大行事である「体育会」を開催します。体育会に向けて3年生がリーダーシップを発揮し、学年を越えた縦割りの「ブロック」で演技の練習を重ね、チームの絆を深めていきます。暑い中での厳しい練習が予想されますが、仲間同士で声を掛け合い、励まし合いながら頑張ります。本番では練習の成果を存分に発揮し、学年を超えて協力する私たちの姿をぜひ地域の皆さまにご覧いただきたいです。

今後とも、勝央中学校の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

勝央中学校生徒会本部

読んでみんちえ～

岡山しょうおうチャンネル

byしょうおう支援協会
☎20-1811

(ホームページアドレス <http://shoo-shien.com/>)



◆ワンコインキッズ工作2026 竹馬づくりワークショップを開催しました！◆

まずは竹選びからスタートし、太さや長さを見比べながら、一人ひとりが自分にあった竹を選びました。

続いて足台づくりです。「どの高さなら乗りやすいかな？」とスタッフと相談しながら、身長や乗りやすさに合わせて足台の位置を決め、一つ一つ丁寧に付けていきました。足台を取り付けた後は、のこぎりで長さを調整し、切り口や表面をやすりでなめらかに仕上げました。

手を動かすたびに、世界に一つだけの竹馬が少しずつ完成に近づいていきます。

そして、ついに自分だけの竹馬が完成！「できた！」「早く乗りたい！」と、子どもたちの笑顔があふれ、達成感いっぱいの時間となりました。

竹馬づくりを通して、ものづくりの楽しさや挑戦する気持ち、「自分でできた！」という自信を育む、素敵な体験になりました。

ご参加いただいた皆さま、ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

今回使用した竹馬キットは、今後シェアスペースで販売予定です！「作ってみたい！」「親子で挑戦してみたい！」「地域のイベントで活用したい！」という人は、お気軽にお問い合わせください。

竹馬づくりを通して、ものづくりの楽しさや昔遊びの魅力をご家庭や地域でもぜひ体験していただけたら幸いです。



次は10月号です。皆さんの「秋の訪れ」をテーマにした写真を大募集！作品は広報紙面で紹介します。テーマ以外でも人・モノ・風景・ペットまで、ジャンルや撮影時期は問いませんので投稿をお待ちしています！
問：総務部 ☎38-3111



【投稿フォーム】

～読者が撮る身近な写真をお届けします～

えーがん♡勝央写真館

今月のイチオシ！



楽しみ！

熱い天神祭のはじまり兄妹で仲良く手を繋ぎ「いってきます！」
はにゃびん(岡)



天神祭恒例

常会の仲間で毎年展示をしています。今年はワールドカップ！
七区東常会(勝間田)



どうしたの？

ベッドの縁に足？をかけてる姿が「何か？」と言ってるようでつい写真を撮りました。 山下好美(畑屋)

勝央文化ホールイベント 身近に楽しむクラシック音楽！

ピアノ・チェロ・ヴァイオリンによる「ピアノトリオ・ミューゼ」をお迎えし、7月10日から12日にかけて、勝央文化ホールと勝央ふるさとミュージアムでコンサートを開催しました。

7月10日の「小学校芸術鑑賞講座」では、演奏だけではなく楽器紹介もあり、ヴァイオリンとチェロの違いについても学ぶことができました。アンコールの「さんぽ」では、児童が演奏に合わせて歌や手拍子で参加し、ホールならではの照明演出とともに音楽を楽しみました。

7月11日の「まちかどコンサート」では、勝央ふるさとミュージアムを会場に木造建築に響く美しい音色を間近で楽しんでいただきました。

7月12日の「0歳からのミニコンサート」には20組57人の親子が参加し、クラシックからディズニー音楽まで幅広い演奏を楽しみました。親子で一緒に音楽に親しみ、会場は笑顔に包まれました。

3日間を通して、子どもから大人まで多くの人に生演奏の魅力に触れていただく機会となりました。



小学校芸術鑑賞講座



まちかどコンサート



0歳からのミニコンサート

Okayama Farmers Market

North Village

おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ

開園時間 9:00～17:00
電話番号 38-1234

休園日 9/2・9・16・30
ホームページ <http://www.alis-nv.com>

厳しかった暑さも少しずつやわらぎ、朝夕には秋の気配を感じられる季節となりました。
夏休みが終わり、新しい生活リズムが戻る9月。慌ただしい毎日の中だからこそ、自然の中でほっとひと息つく時間を大切にしたいですね。
ノースヴィレッジでは、季節の移り変わりを感

じながら、ゆったりとした時間をお過ごしいただけます。心地よい風を感じながら、ご家族やご友人と秋の訪れを楽しみに、ぜひお越しください。
今月も皆さまのご来園を心よりお待ちしております。

《秋の味覚を楽しもう！旬のぶどう販売中》

ロードサイドマーケットでは、秋の味覚「ぶどう」を販売しています。

岡山県を代表する特産品の1つであるぶどうは、勝央町でも親しまれている旬の果物です。ピオーネや巨峰、シャインマスカットなど、さまざまな品種をご用意しております。

それぞれ異なる甘みや香り、食感を楽しめるのも魅力です。ご自宅用はもちろん、贈り物にもおすすすめです。

ぜひロードサイドマーケットで、旬ならではのおいしいぶどうをご賞味ください。



《ぶどうトレッキング》

にんにんホーススクールでは馬のボロ(フン)を肥料に使った「ウマスカット(シャインマスカット)」を作っています。そのぶどうをノースヴィレッジからブドウ畑まで馬に乗って採りに行く、「ぶどうトレッキング」を行っています。



馬の頭数とぶどうの収穫数の合計が体験料金となり、馬1頭につき6,000円、ぶどう1房につき1,500円です。馬に乗ることができるのは小学生以上で、同時に3頭まで行くことができます。所要時間はトレッキング40分、摘み取り体験10分の計50分で、8月下旬頃より開始予定です。のんびりと馬で歩きますので、初めて馬に乗る人でも参加OK！

馬とぶどうの異色のコラボ！予約制ですので、にんにんホーススクールまでご連絡お待ちしております。

【問い合わせ先】

にんにんホーススクール ☎38-7558

ファーマーズ朝市

9月6日(日) 9:00～14:00

場所:ノースヴィレッジ駐車場

新鮮な農産物や特産加工品など各種あります。
たくさんのご来店・ご来場をお待ちしています。

連絡先:ノースヴィレッジ事務所 ☎38-1234

ハロウィンジャンボ4億円
(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4千万円
(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月16日※2種類同時発売!

発売期間 9/16(水)～10/16(金)

公益財団法人岡山県市町村振興協会

JFAなでしこひろば開催(9/27)

女子サッカーの普及や女子サッカーの環境向上を目的とし、すべての女性が日常生活の中で、定期的にサッカーやフットサルを気軽に楽しめる機会や場所を日本全国に増やしていく、日本サッカー協会の子女子サッカー普及プロジェクトです。

申込方法

右記の二次元コードを読み取りお申し込みください。

問い合わせ先

岡山県サッカー協会女子連盟
担当：和田
メールアドレス
ofa.jyoshi.fukyu@gmail.com

ご寄付ありがとうございました
(敬称略)

■町社会福祉協議会へ

◇植月東 東 知宏 (亡父 和彦)
植月東老人クラブにも

◇植月東 神田 美里 (亡夫 康弘)

国民年金 だより

老齢基礎年金に上乗せできる 付加年金制度があります

老齢基礎年金は支払った保険料に応じて受け取れます。

また、保険料に加えて月額400円の付加保険料を納めると老齢基礎年金とあわせて付加年金を受け取れます。

※老齢基礎年金の令和8年度の年額は満額847,300円です。

昭和31年4月1日以前に生まれた人の老齢基礎年金は、年額844,900円です。

◆付加年金を納付できる人

- ・国民年金第一号被保険者
- ・任意加入被保険者(65歳未満の人)

◆付加年金額(年額)は「付加保険料納付月数×200円」です。

(例)20歳から40年間で納める付加保険料の合計額
192,000円(480月×400円)

65歳から1年間に受けとる付加年金額
96,000円(480月×200円)

付加保険料を納めるには申し込みが必要です。

なお、付加保険料の納付は、申し込みをした月分からとなります。

◆詳細・問い合わせ先

年金加入者ダイヤル(☎0570-003-004)

津山年金事務所(☎31-2360)

税務住民部年金担当(☎38-3116)

文化協会だより

イベント紹介 公民館講座「手話で話そう」

公民館講座の「手話で話そう」は、6年前に手話のイベントをした後に、参加者からのアンケートの希望で立ち上げた会です。手話をやってみたい!という人が、町内外から集まっています。

毎月初めの土曜日の13時30分、季節に合わせた手話や簡単な手話での会話を楽しくやっています。

10月3日(土)10時～11時30分「手話のワークショップ」を健康福祉部と共催で開催します。

手話に興味がある人、初めて手話をする人、ちょっとやってみただけ…。子どもさんから大人まで親子でも一緒に楽しめます。覚えなくても大丈夫!忘れても大丈夫!「ゆびの運動」と思っただけでみましょう。楽しくないと続かない!そんな想いで毎月楽しくやっています。

皆さん!お友だちを誘って手話を体験してみましょう!

町民球技大会結果 (敬称略)

【バレーボール】

(男子)

優勝 ピックアップ

準優勝 ラブリーズ

第3位 KTR

【硬式テニス】

(男子ダブルス)

優勝 猪子 大樹・國政

準優勝 重年 勇二・江原 泰道

第3位 白金 古至・佐竹 三男

(ミックスダブルス)

優勝 中村 宏美・釘崎 貴典

準優勝 宮本由美子・山本 勝彦

第3位 橋野 育代・八木 栄一

【ソフトテニス】

(男子)

優勝 竹下 翔琶・國政 虎我

準優勝 清水・内田

第3位 長瀬 大樹・福島 秀昭

(女子)

優勝 一岩 咲綾・一岩 恵

準優勝 黒石 小晴・末菅 優奈

第3位 石原 悦子・日下 笑花

【野球】

優勝 笑王男D's

準優勝 オフセッツ

第3位 勝央町役場

【グラウンドゴルフ】

優勝 岸元 祐一

準優勝 定森 浩二

スポーツの結果 (敬称略)

◇第18回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会(7/12東京都)

(団体戦)

ベスト8 岡山県代表 二宮 菜美

第3位 山下 恭子

【卓球】

(男子団体)

優勝 勝央クラブC(中西・原田)

準優勝 勝央クラブB(相馬・鳥家)

第3位 勝央クラブD(板倉卓・赤座)

(女子団体)

優勝 勝央中学校A(中岡・森本・鳥家)

準優勝 USA(植月・赤堀・末田)

第3位 勝央中学校B(菅田・井上・東)

(男子個人)

優勝 板倉 卓也

準優勝 井堀 春彦

第3位 中西 治

(女子個人)

優勝 植月 節子

準優勝 末田 陽子

第3位 中岡 美緒

「スポクラ勝央」だより Vol.100

【楽トレお楽しみサロン】

毎月第2・4火曜
14時～15時
公民館1階和室
(時々大ホール)

いつも同じ体操をするのではなく、囲碁ボールやボツチャ・モルック・笑いヨガなどを楽しんでいます。最近では、人数が少ないときは「健康マージャン」をやりました!

【会員さんたちの声】

Aさん…楽しいですよ!身体ほぐしだけじゃなく、気持ちほぐしもできてます。ボツチャとか囲碁ボールとか他にもたくさん身体を使ったゲーム(スポクラ?)ってこんなに楽しいのかと改めて感じています。いつのまにかメンバーの皆さんと大声で笑ったり、応援したり。新しい仲間ができた感じが最高です。歳を重ねてもこんなに豊かな経験ができるなんてと幸福感いっぱいです。

Bさん…楽しくトレーニングするのかなと思っていましたが、

楽しみながらいつの間にか体力作りにつながっていて楽しい時間です。一年間、同じことを追求するのではなく、上達することを気にせず、その時間、楽しく過ごせるのがいいですね。

Cさん…メンバーの年齢は幅広く、男女問わず、健康状態もさまざまですが、簡単な体操をしたあと、ゲームを楽しんでいます。勝ち負けにこだわらず、和気あいあいと声を出して笑って「楽トレ」の名前にたがわず楽しく元気がもらえます!

Dさん…いろんなことを年齢・男女関係なくできることがいいですね!とにかく一緒に笑って、応援して、声を出し合っていて…こんな教室も嬉しいですね!

…こんな教室に参加しませんか? 会員募集中です!

▼問い合わせ先
NPO法人
勝央町健康スポーツクラブ
☎38-7123

▼メール
shoo_kenosportsclub@lagoon.ocn.ne.jp

夏の遊びを通して

勝間田保育園



水の中は最高です

中で「二歩き」「バタ足」「カエル泳ぎ」に挑戦！キラキラした水面を滑らかにスイスイ動く姿、子どもたちの笑顔もキラキラしていました。

そして夏の遊びはプール遊びだけでなく、泥んこ遊び、色水遊び、栽培活動などを通して、五感が刺激され、感性を豊かにしてくれます。さまざまな成功体験をし、開放的な季節を過ごして、心と体がいっぱい成長した暑い暑い夏でした。

未来の主演たち

勝間田役場前販売実習

勝間田高校



販売実習のようす

7月15日正午から勝間田役場前で本校食品コースが販売実習を行いました。実習授業で製造した酸乳、肉味噌（鶏・黒豚・牛）、イチゴジャムを販売しました。また、酸乳の試飲もしていただきました。適度な甘さとさわやかな酸味の冷たい酸乳の試飲は、暑い日中ということもあり好評でした。

本校の食品コースでは、安全・安心で美味しい食品の製造からマーケティング・販売まで、食のスペ

第293号

2学期初めに手を取りあって

前回「こどもたちの待ちに待った夏休み」が始まった本コーナーですが、多くにとっては「あつという間に」夏休みが過ぎ去り、2学期が始まりました。学校のある日々を待ち望んでいた子どもと保護者の人には「やっと」なのかもしれません。いずれにせよチャイムで区切られた日常が、集団生活が、予定通り再開されました。

こうなることはわかっている、生活のリズムを乱したり、偏った食事・不適切なエアコン使用をしたりと体の調子が良くない子どもたちが増えます。1学期は「夏休み」を目標に頑張れたが、嫌なこと辛いことへ向き合うことができにくくもなりがちです。そんな時こそ子どもたちへの声掛け目配り心配りです。保護者の人は愛情深く、学校の先生たちは集団の中でしっかりと、地域の人は注意深く粘り強く子どもたちに接する。子どもを取り巻くこの3者が互いに連携し合うことで子どもたちはより安心して成長できます。教育委員会はその橋渡しを努めます。

今学期も子どもたちのためによりしくお願いいたします。

(教育委員会)

あとがき

▼7月に熊本県で震度7の地震が発生し、改めて自然災害の突然さと備えの重要性を痛感させられました。災害はいつどこで起こるか予測が付きません。ご家庭での備蓄品のチェックや家族間での連絡方法の確認など、日常のなかでできる防災対策を今一度見直してみよう。10ページでは、防災週間のお知らせを掲載していますので、ご確認ください。

11ページでは「交通安全」についての記事を掲載しました。町内にも坂道や見通しの悪い道路があり、無意識のうちにスピードが出てしまいがちな場所も少なくありません。今回の制度改正を良い機会と捉え、日頃の運転を今一度振り返ってみませんか？ 交通ルールを守る行動は、自身はもちろん、家族や地域の皆さんの安全な暮らしを守ることに繋がります。新しい制度を正しく理解し、これまでに心と時間にゆとりを持った運転を心がけていきましょう。

①

令和8年8月1日現在



人口	10,490人
男	5,069人
女	5,421人
世帯数	4,779世帯

※()内は前月比

(-10)

(-5)

